

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成23年10月13日 (2011.10.13)

【公開番号】特開2010-102601(P2010-102601A)
 【公開日】平成22年5月6日 (2010.5.6)
 【年通号数】公開・登録公報2010-018
 【出願番号】特願2008-275073(P2008-275073)
 【国際特許分類】

G 0 7 C 5/00 (2006.01)

G 0 8 G 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 7 C 5/00 Z

G 0 8 G 1/00 D

【手続補正書】
 【提出日】平成23年8月31日 (2011.8.31)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

車両の走行情報取得部と、前記走行情報取得部が取得する走行情報を記録する記録部と、車両を走行可能状態と走行不能状態との間で切換える切換え部と、前記切換え部が車両を走行可能状態とする毎に前記記録部による走行情報の記録が可能かどうかをチェックするチェック部と、前記チェック部のチェック結果を報知する報知部とを有することを特徴とする車両の走行情報記録装置。

【請求項 2】

前記チェック部は前記走行情報取得部の機能をチェックすることを特徴とする請求項 1 記載の車両の走行情報記録装置。

【請求項 3】

前記報知部は表示手段を有することを特徴とする請求項 1 から 2 のいずれかに記載の車両の走行情報記録装置。

【請求項 4】

前記走行情報取得部は、車両外部の画像情報を取得するカメラ部を有することを特長とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の車両の走行情報記録装置。

【請求項 5】

前記記録部は車両の異なる位置に複数設けられるとともに、前記取得部が取得した同じ情報を前記複数の記録部に記録することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかに記載の車両の走行情報記録装置。

【請求項 6】

車両の走行情報取得部と、前記走行情報取得部が取得する走行情報を記録する記録部と、車両を自力走行可能状態とするか自力走行不能状態とするかを切換える切換え部と、前記切換え部が車両を自力走行不能としても前記取得部および前記記録部の機能を維持する制御部とを有することを特徴とする車両の走行情報記録装置。

【請求項 7】

車両の走行情報取得部と、車両の異なる位置に複数設けられるとともに前記走行情報取得部が取得した同じ走行情報を記録する複数の記録部と、前記走行情報取得部が取得した走

行情報を圧縮する圧縮部を有し、前記複数の記録部は前記圧縮部が圧縮する同じ走行情報をそれぞれ記録することを特徴とする車両の走行情報記録装置。

【請求項 8】

前記複数の記録部は同じ記録容量を有することを特徴とする請求項 7 記載の車両の走行情報記録装置。